里山プロジェクト Presents

令和８年度福島県地域創生総合支援事業（サポート事業）



里山再生Project

Project 2026-02 苗木市場を学ぶ

①苗木市場の現状他 鷲田多目的集会センター集合

2026年11月14日(土) 13:15～15:30（参加費500円）

※集会センターで講義～里山実証林に移動して取り木の実践を行います

②シンポジウム 14日17:30～21:00

※大橋先生を囲んで意見交換会（飲む人￥2000、飲まない人￥1000）



③安全なチェーンソー取扱実践

2026年11月15日(日) 9:00～12:00（保険料500円）

※ガイドバー20cm未満のバッテリーチェーンソーの持ち込み可（エンジン式不可）
お申込み時、機種申告してください。ガイドバー15cm以上は保護具必要。

※プログラム内容は天候等により変更の可能性があります

※里山プロジェクト会員は参加費・保険料とも無料

熱塩加納未来会議は環境省「生物多様性のための30by30アライアンス」参加団体です

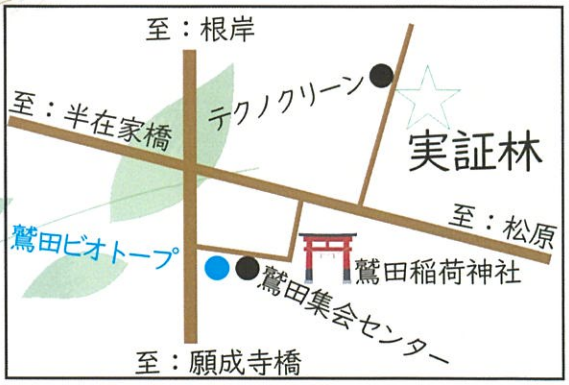
30by30

サーティバイサーティ：2030年までに地球の30%を自然破壊から自然復活に反転する国際的な取り決めです。熱塩加納未来会議は、自然共生サイト、および国際OECMデータベースへの登録指定を目指します



参加受付中！
11月9日(月)正午締切
どなたでもご参加できます！
動きやすい服物、服装で！

申込ＱＲ→



講師：大橋忠弘
1957年新潟市生まれ。　自然再生士、樹木医、技術士（建設部門）、1級ビオトープ管理士。国営越後丘陵公園の里山復元など経験豊富。

講師：木村太郎
ランドスケープたいおん代表。ランドスケープデザイン・プランニング

satoyama500.com

主催：里山プロジェクト
協力・サポート：熱塩加納未来会議
後援：福島県／喜多方市／福島民友新聞社
申込・問合：事務局　sato@satoyama500.com　☎ 090-3543-1496

里山再生Project

福島県喜多方市
熱塩加納 atsushiokano
satoyama500.com


ホオノキ


ウラジロヨウラク


アオダモ


クロモジ


ネジキ


ツクバネウツギ


ウワミズザクラ

里山プロジェクト





会津北部、山形県境の福島県喜多方市熱塩加納町鷲田で里山保全活動をしています。
環境省「生物多様性のための30by30アライアンス」加盟団体の熱塩加納未来会議から2026年2月に分離独立

熱塩加納未来会議：2022年設立。地域をPRする村の観察会「むらかん」を始めました。陸地化した遊休田をビオトープ化。野鳥・自然観察会や自然講座を開催するなど生物多様性をテーマに地域づくりを行っています

里山プロジェクトは、
1. 自分たちの作業料は自分たちで稼ぐ
2. ボランティア無償強制労働はダメ！
3. 国内外来種にも注意を払い自然回復
4. 将来はプチ林業で稼ぐ団体を育てる

ことをコンセプトに勉強会など活動を開始


ウラナミアカシジミ


ルリシジミ


カエデの仲間


ガマズミ

R8年、福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)に採択され始動
毎月開催の「ざっくり&深堀り自然講座」「里山の樹木のはなし」などで植物の生き残り戦略や美しい木々の花観察会なども開催しています

実証林の状況



現在、約7,000㎡の放置林を管理しています。
樹種確認が終わっているのはまだほんの一角1割程度
多い樹種は、ヤマザクラ、カエデ類、リョウブ、アオダモ
ガマズミ、ツクバネウツギ、ホオノキ、ウラジロヨウラク
ミズナラ、ナナカマド、コシアブラ、タラノキなどのほか
クロモジ、ノリウツギ、ネジキ、ムシカリ、ウラジロノキ
ナツハゼ、コマユミ、ウグイスカグラ等9割が広葉樹
ササバギンラン、シュンラン、チゴユリなどの草本も多様

実証林では
11月～2月まで
「鳥見会」11月は
第3、4土・日曜日。
12～2月は第2、4
日曜日、8～11時。
要申込



ルリビタキ、ミヤマホオジロなど冬鳥、オオタカ、ノスリ、チョウゲンボウなど猛禽類もたくさん！

ご参加ご入会 鳥見会

お問合せはこちらから →
sato@satoyama500.com
〒966-0103福島県喜多方市
熱塩加納町加納字鷲田3880

satoyama500.com
里山プロジェクト（熱塩加納）

令和8年度福島県地域創生総合支援事業(サポート事業)